

個人情報保護宣言（プライバシー・ポリシー）

株式会社十六銀行（以下「当行」といいます。）は、お客さまからの信頼にお応えするため、お客さまの個人情報の保護を最も重要な責務であると考え、下記の方針に基づき適正かつ厳格に取扱うことを宣言いたします。

記

1．個人情報保護に関する法令等の遵守について

当行は、個人情報の取扱いに関し、「個人情報の保護に関する法律」（以下「法」という。）をはじめとする関係法令およびガイドライン等の規範を遵守いたします。

2．個人情報の取得、利用または第三者への提供について

(1) 当行は、お客さまの個人情報を適正かつ適法な手段により取得いたします。

当行では、例えば、以下のような情報源から個人情報を取得することがあります。

（取得する情報源の例）

- ・ 預金口座のご新規申込書など、お客さまにご記入・ご提出いただく書類等により直接提供される場合（ご本人からの申込書等の書面の提出、ご本人からの Web 等の画面へのデータ入力）
- ・ 各地手形交換所等の共同利用者や個人信用情報機関等の第三者から、個人情報が提供される場合

(2) 当行は、機微（センシティブ）情報（法第 2 条第 3 項に定める要配慮個人情報ならびに労働組合への加盟、門地、本籍地、保健医療および性生活（これらのうち要配慮個人情報を除く。）に関する情報）については、金融分野の事業の適切な業務運営を確保する必要性から、ご本人の同意に基づき業務遂行上必要な範囲で同情報を取得、利用または第三者への提供を行う場合および法令等に基づく場合を除き、その取得、利用または第三者への提供はいたしません。

(3) 当行は、個人情報の取得、利用にあたっては、その利用目的を特定し、当行のホームページ等で公表いたします（お客さまとの円滑な取引や、お客さまへのより良いサービスの提供のために個人情報を取得、利用するというのが基本的な考え方です）。また、利用目的を変更した場合は、変更した利用目的について、当行のホームページ等で公表することといたします。

なお、ご本人にとって利用目的が明確になるよう具体的に定めるとともに、例えば、各種アンケート等への回答に際しては、アンケートの集計のためのみに利用するなど取得の場面に応じ、利用目的を限定するよう努力いたします。

(4) 当行は、当行とご本人との間で契約を締結することに伴って、直接書面に記載され

たご本人の個人情報を取得する場合には、上記(3)の公表にかかわらず、その利用目的をご本人に明示することといたします。なお、与信事業に際して個人情報を取得する場合には、その利用目的についてご本人の同意を得ることといたします。

(5) 当行は、ご本人の同意を得ている場合および法令に基づく場合等を除き、利用目的の達成に必要な範囲を超えて個人情報を取り扱うことはいたしません。

(6) 当行は、ご本人の同意を得ている場合および法令に基づく場合等を除き、取得した個人データ(注)を第三者に提供することはいたしません。

(注)個人データとは、個人情報のうち、個人情報データベース等(個人情報を含む情報の集合体で、特定の個人情報をコンピュータで検索できるように体系的に構成したもの等)を構成するものです。

(7) 当行では、利用目的の達成に必要な範囲内で個人データの取扱いを外部に委託することがありますが、当該委託にあたっては、委託する個人データの適正な取扱いが確保されるための契約を締結し、定期的にその取扱い状況を点検いたします。

当行では、例えば、以下のような場合に、個人データの取扱いの委託を行っております。

(委託する事務の例)

- ・ 取引明細通知書(ステートメント)等発送に関わる事務
- ・ 外国為替等の対外取引関係業務
- ・ ダイレクトメール等の発送に関わる事務
- ・ 情報システムの開発、運用および保守に関わる業務

(8) 当行では、当行の子会社等との間で個人データを共同利用することがありますが、当該共同利用にあたっては、上記1に記載する法令等に基づき、共同利用者の範囲等の必要事項を定め、当行のホームページへの掲載等により、当該必要事項をご本人が容易に知り得る状態に置くことといたします。

3. 個人データの安全管理に係る基本方針および漏洩等の防止等について

(1) 当行は、当行の事業活動を遂行していくうえで、個人データの安全管理が重要なテーマであると考えております。当行は、個人データ保護の実現のため、個人情報の保護に関する法令等を確実に遵守するよう努力いたします。

(2) 当行は、取得した個人データを適切に管理するため、上記1の法令等に基づき、個人データを取り扱う部店ごとに管理者を設置する等、組織的・人的・技術的な安全管理措置を講じることといたします。このうち、個人データの漏洩等に対しては、不正アクセス対策、コンピュータウイルス対策等の適切な情報セキュリティ対策を講じることにより、その発生を防止することといたします。

(3) 当行は、取得した個人データを正確かつ最新の内容にするよう常に適切な措置を講じるよう努力いたします。

4. 保有個人データの開示、訂正等のご請求等について

- (1) 当行は、ご本人からの保有個人データ（注）の開示、利用目的の通知、訂正等、利用停止等および第三者提供の停止（以下「開示等」といいます。）のご請求を受付けいたします。当該開示等のご請求をご希望の場合は、当行本支店にお申出いただければ、ご本人であることを確認させていただいたうえで、当行所定の書面をお渡しいたしますので、必要事項をご記入・押印のうえ、当行本支店にご提出ください。結果については、当行からご本人に対して書面によりご連絡いたします。なお、当該開示等のご請求のうち、開示のご請求および利用目的の通知のご請求の際は、当行所定の手数料をご負担いただきます。

（注）保有個人データとは、当行が開示等を行う権限を有する個人データです。

- (2) 当行が行うダイレクトメールや電話によるご案内等のダイレクトマーケティングについて、ご本人がご希望されない場合は当行本支店までお申出ください。ご本人であることを確認させていただいたうえで、直ちに取扱いを中止させていただきます。

5. 個人情報の取扱いおよび安全管理措置に関するご質問、苦情について

当行の個人情報の取扱いおよび安全管理措置に関するご質問、苦情については、下記の相談窓口で受付いたします。ご質問に対しては、すみやかにご回答することとし、苦情に対しては、迅速に事実関係を調査したうえで、誠意をもって対処いたします。

〔個人情報の取扱いおよび安全管理措置に関する相談窓口〕

〒500 - 8516 岐阜県岐阜市神田町8丁目26番地

十六銀行 お客さま相談室 電話番号 058-265-2111

【受付時間】9:00～17:00（銀行休業日は除く）

6. 当行が加盟する認定個人情報保護団体

- (1) 当行は、金融分野における認定個人情報保護団体である全国銀行個人情報保護協議会の会員です。全国銀行個人情報保護協議会の苦情・相談窓口（全国銀行協会相談室および銀行とりひき相談所）では、会員の個人情報の取扱いについての苦情・相談をお受けしております。

全国銀行個人情報保護協議会

<http://www.abpdpc.gr.jp/>

【苦情・相談窓口】 電話 03 - 5222 - 1700 またはお近くの銀行とりひき相談所

- (2) 当行は、金融庁の認定を受けた認定個人情報保護団体である日本証券業協会の協会会員です。

日本証券業協会の個人情報相談室では、協会員の個人情報の取扱いについての苦情・相談をお受けしております。

日本証券業協会 個人情報相談室

<http://www.jsda.or.jp/>

【苦情・相談窓口】 電話 03-3667-8427

7. 個人情報保護への取組みの維持・改善について

当行は、適切な法令遵守体制を構築し、個人情報が上記の考え方・方針に基づき適正に取り扱われるよう従業者への教育・監督を徹底し、取扱いの状況を点検するとともに、継続的に上記の考え方・方針を見直し、個人情報保護への取組みを改善してまいります。

株式会社十六銀行